

57年10月1日	51,194人(推計人口)
58年10月1日	51,588人()
59年10月1日	52,088人()
60年9月1日	52,205人()
60年10月1日	?人(国勢調査人口)

10月1日は国勢調査



明日のため今日の日本を知る調査

10月1日、全国いつせいに国勢調査が実施されます。9月24日から調査員が皆さんのお宅にお伺いしますので、漏れなく記入してください。よろしくお願いいたします。調査の結果は、国や都道府県などの政治や行政の資料として、福祉対策、雇用対策、住宅建設計画などに生かされますので、ぜひ皆さんのご協力をお願いします。



国勢調査は大正9年に第1回実施され、以後5年ごとに行われる。1回目の調査が、文明国として初めて、今回の調査は「第14回」に当たります。今回は、全国で約1億2100万人、約3800万世帯の方が対象となる見込まれています。9月24日から10月上旬にかけて調査員が皆さんの自宅にお伺いします。

安心してご記入を

調査票に記入していただくのは、皆さんのお宅にふだん住んでいる方全員です。

調査票記入

国勢調査は、国はもちろんだが、市町村の行政の基礎となるもので、すべての国民が対象になります。

そのために、使用する調査票は合計5000万枚というふうな大きな数字のほかに、積み上げると富士山の約2倍の高さになるほどの集計は「光学式マーク読取装置(OMR)」という機械にかけて行われます。調査票の取扱いや記入について、次の点にご注意ください。

- 汚れたり、折ったり、丸めたり、破いたりしないでください。
- 調査票に記入する際のお願ひ
- 必ず黒鉛筆で記入してください。
- 答えをマークで記入する箇所は、わく内に太く、濃く、はっきりと横線を記入してください。
- 文字や数字で答えるところは、わく内()からはみ出さないように記入してください。
- 誤って記入したときは、消しゴムできれいに消してください。

国勢調査の意義

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。この調査は、わが国全体の人口を正確に把握するほか、都道府県や市区町村ごとの人口、あるいは男女別、年齢別、産業別、職業別などの人口構成も明らかにします。さらに、急ピッチで進行するわが国の高齢化社会

旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。下宿や間借りをしている方は、その場で記入していただきます。記入していただいた内容はほかに漏らしたり統計をつくる目的以外に使うことは決まっておらず、どうぞ安心してご記入ください。

の実態、ロタイン、Jターンの現象といわれる人口移動の実態、母子家庭、父子家庭、高齢者世帯の把握などにも重点が置かれます。つまり、現在わが国が抱えているさまざまな人口問題を的確にとらえることができます。

そのため、調査の結果は、国および地方公共団体の行政施策の重要な資料となります。たとえば、これからのような福祉対策を行っていくには、住宅建設計画についてはどんな施策が望まれるのか、雇用対策は、交通安全については、地域社会の環境整備計画は、などというように、私たちの暮らしを、より快適に住みよいものにするために欠かすことのできない資料なのです。さらに、国勢調査の結果は国際的な資料としても大きな役割を果たすのです。

○良いマークの例

横線をわくいっぱい、太く、濃く



×悪いマークの例



10月1日の向日市の人口は何人？

10月1日は、第14回国勢調査の日です。この日の向日市の人口は、何人になるでしょう。要項は次のとおりです。みなさん、どしどしご応募ください。

◆応募要項◆

- ▷応募資格 市内在住者に限る。
- ▷応募方法 官製はがきに向日市の国勢調査人口を記入のうえ、住所・氏名・年齢・職業(学生の方は学校名)を明記し、ご投函ください。
- ▷応募期限 10月1日(火)当日の消印有効

- ▷応募先 〒617 向日市寺戸町中野20 向日市役所 国勢調査向日市実施本部事務局
- ▷正解 総務庁統計局発表による向日市の人口速報概数を正解とする。
- ▷賞品 正解者5名に記念品を進呈(正解者が5名以上の場合は抽せん。また、正解者が5名以下の場合、もしくは全く正解者がいない場合は、正解に最も近いものを含める。ただし、オーバー数値は無効)
- ▷発表 正解者は広報紙に掲載

懸賞

募集